

過去最大規模に取り組む

三二出島模型修復

三年生が取り組んでいる課題研究の中には地域貢献しているものもあります。建築科の課題研究の一つが三二出島の修復作業。今年も昨年度に引き継ぎ行われました。

▼僕たちが作り直しました！



▶壊さないよう慎重に…

三二出島の二棟の修復。例年と比べて数こそ少ないものの大きき。さらに屋根以外は全て取り壊しての修復、現地調査を行い寸法の確認、材料の積算など一から作業となります。長期間の作業となりましたが、一月十六日に無事完成しました。今回、この課題研究のリーダーである早崎君と担当の山下先生にインタビュー。

Qなぜこの課題研究を選ばしたか。自分は何かを作るのが好きで出島の模型作りができて楽しそうだったから。

Qこの課題研究で学んだことは。現地調査から修復作業まで一連の作業の流れを体験することができ、それを就職後に活かしていきたい。

担当の山下先生

Q出来具合はどうですか。生徒達が頑張ってくれていたのととてもいい出来です。Qメンバーに一言！一休みの日でも出てよくが課題研究で学んだことは絶対に生きてくるから胸を張って頑張れ。

今年ミニ出島修復作業は作業量が多く、冬休みも出てきて作業をする生徒もいました。このことについて山下先生は、「来年はスケジュールを変更して、何か年内に終わらせられるように話していきたい」と話されています。県からの依頼で毎年行っている。

冬は大(変)編

こふ互生!!!

パート③

〜難去らず、また一難、さらに一難〜

一日目

「腹痛」

保健室

二日目

「頭痛」

頭が割れそう...

三日目

まさかの鼻血

シャーン!!

復活!!

※その後、発熱(38.1℃)

1科の技術力魅せる

インテリア科展

二月十五日〜十八日に県立美術館運河ギャラリーで行われた第二十三回インテリア科展。授業内で作成した平面図、木工の作品、三年生が組み立てた建築物の模型などが展示されていました。会場

女子の制服はいつ作られた?

制服検討委員会

先日、女子の中間服のデザインの變更を考えた「制服検討委員会」が発足しました。現在女子の制服のデザインを考えたのは本校初の女子生徒三人でした。昭和四十六年に建築・工業・電子工の各科が入学し、初めて女子が入学しました。当時、それまで男子しか制服がありませんでした。

制作した大浦天主堂の模型

美術館の見学者の方や興味深そうに作品を見ていました。インテリア科の生徒が普段学習している成果を十分に見ることが出来る展示会でした。今回はインテリア科展にお話を伺いました。会場は「大浦天主堂」の模型製作にインタビュー。

13 中尾 優香さん

「出来の良いものばかりが展示してあるから見どころは盛りだくさんだが、特に木工で制作した玩具は子供が楽しく遊べるように作られているから見てほしい。」

松尾陽平先生

「模型をメインに展示し、子供向けの福祉玩具を遊崎工高新聞」で分かった。初の女子生徒の入学の記事は、昭和四十六年七月十七日発行の第一〇一号に、女子制服のデザイン決定の記事は、昭和四十七年二月二十九日発行の第一〇二号に大きく取り上げられていました。女子制服については、これからは少し追っていきたいと思います。続報をお楽しみに。

一年生な日々

二月も終わり、いよいよ三月。厳しい寒さはなくなり、じわじわと春らしい陽気が近づいているのを感じます。三年生の別の日もあと数日。会場設営も立ち上がり、あと二三日の準備は万全です。歓迎遠足では緊張する一年生を和ませるべく、運動会や工業展など様々な行事で後輩をリードし、最学年として手本となる姿を見せてくださった三年生。今までの感謝の気持ちを込めて、先輩方の卒業を見送りたいと思います。

卒業式が終わると、入試会場の設営やゲーム・UNOなど文化競技が追加された競技大会などの行事の時間が増え、授業の時間が少なくなります。また、普段の学校生活を送る時間も、そして、あつという間に時間が過ぎて行き、一つ上の学年へと。

四月には、私たちも体験した「入試」という高い壁を乗り越えて新しい後輩達が先輩として入学してきます。先輩として、良き姿を後輩達に見せるために、ひとつひとつの行動に責任を持ち、さまざまなことに頑張ってください。最後に、三年生の皆さん、卒業おめでとうござります。

(小岩)

ロボコン道

シリーズ 知恵を蓄える

▲引き継がれたノート

私たちがロボット研究部では、三年生も部活を引退し、学校でも顔を合わせることもほとんどなくなり、私は来年度のロボコンコンクールに向けて先輩方が残して下さった配線についてまとめました。他の部員もそれぞれロボット製作に必要な知識を学んでいまして、よりよいロボット製作のために、来年度に向けてしっかりと準備していきたくです。

(J1 中島)

意気込み語る中野さん

高校生になってからフルートを始めた中野さん。今後の活躍に期待です。

編集後記

今回は二号連続でお届けしました。一年生は大変だったこと、いよいよ卒業式です。同時に引退となる三年生部員達は、その瞳に何を映すのやら。

(小岩)